

委員会の活動と表彰の流れについて

中部地方電気使用合理化委員会

01

電気使用合理化委員会とは

全国10地区に設置された電気使用合理化委員会（協議会）は、**経済産業局、電力会社、自家用需要家**などが中心となって組織されており、さまざまな普及啓発活動を実施しています。

また、各地区電気使用合理化委員会の活動を支援し、相互連絡を密にするための連絡委員会として、全国電気使用合理化委員会が設けられ、電気使用合理化、有効活用、省エネルギー推進のための普及啓発活動を全国大で行っています。

電気使用合理化委員会について

電気使用合理化活動は、戦後の**電力不足を背景**としてその推進が強く求められ、**電気の合理的活用を促し民生安定、生産増強に資するため**、昭和23年に関東電気合理化連絡協議会が設置されたのを始まりとし、その後、各地区ごとに電気使用合理化関係の委員会・協議会が設立され、全国で電気使用合理化推進のための普及啓発活動が展開されるようになりました。

さらに各地区関係団体の連携を図り、電気使用合理化活動を全国的な規模でより効果的に推進するための連絡委員会として昭和37年に全国電気使用合理化委員会が日本電気協会内に設置され、**電気の合理的・効率的な活用や省エネルギー推進のための普及啓発活動を全国規模で行っています。**

全国電気使用合理化委員会

北海道電気有効活用委員会

東北七県電力活用推進委員会

関東地区電気使用合理化委員会

※ 中部地方電気使用合理化委員会

北陸電気使用合理化委員会

近畿電力利用合理化委員会

中国地方電力使用合理化委員会

四国地方電力活用協議会

九州地方電力利用効率化協議会

沖縄電気安全・使用合理化委員会

※

中部地方電気使用合理化委員会

中部電力株式会社誕生（昭和26年5月）の翌月、同社は、特別組織となる「電力使用合理化推進委員会」を設置。以後、電気使用合理化運動が実施され、昭和31年3月に「中部地方電力活用委員会」を設立。

昭和45年6月、事務局業務を中部電気協会（現在の日本電気協会中部支部）に移管。

昭和49年6月、「中部地方電気使用合理化委員会」に名称変更され、今日に至る。

電気使用合理化委員会の活動について

目的 : 電気使用合理化、有効活用、省エネルギーの推進のための普及啓発、活動を行い、社会に貢献する。

活動 : 企業に対しては生産性向上、エネルギーコスト低減を図るための効率的なシステムや新しい利用技術について情報提供を行うことにより、電気の高効率利用の促進に努めるなど、多彩な活動を行っています。

国や地方自治体および関係機関に積極的に協力して、電気需要最適化や省エネルギー意識高揚のためのPR活動や、行事開催などの事業を実施しています。

1 表彰

電気使用合理化に関して優れた実績を上げている事業者等や功績者を※表彰します。

(経済産業局長表彰、地区委員長表彰)

※ 中部地方は、昭和31年度以降表彰に関わっています。

2 普及啓発

電気使用合理化や省エネルギー推進に関する講演会や講習会の開催、パンフレットの作成・配布などを行っています。

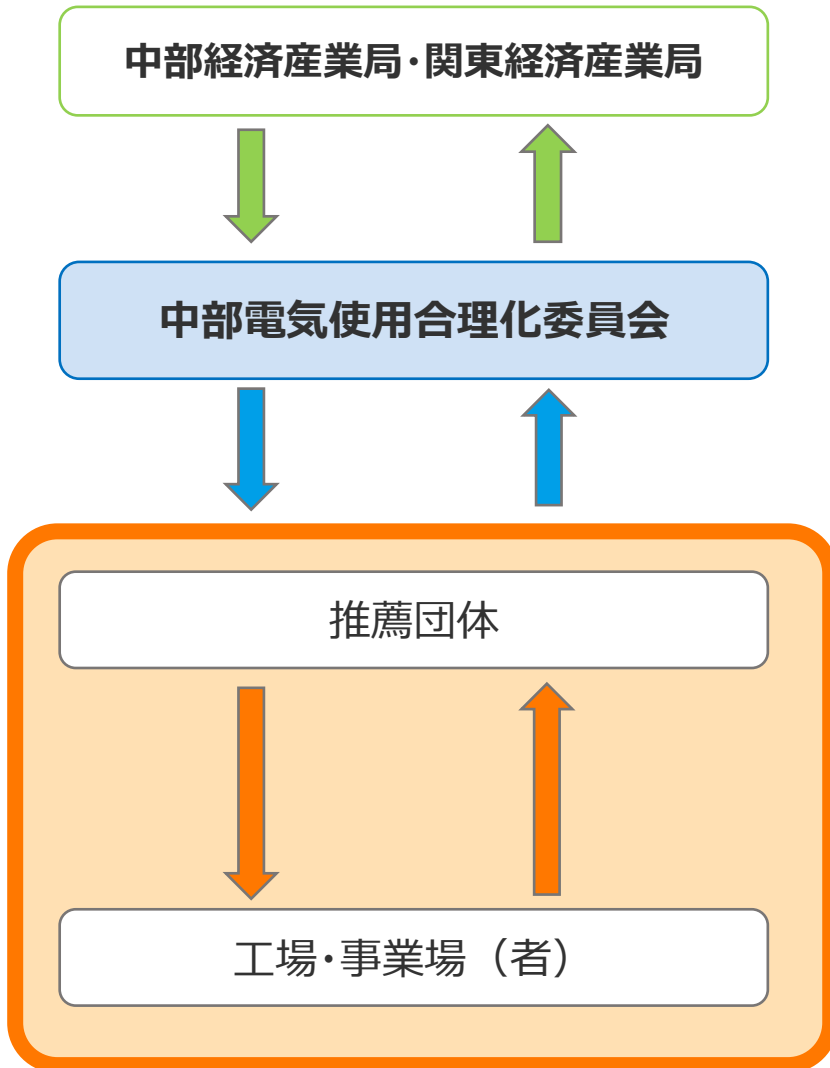
3 診断指導

事業者等の表彰に係る審査、※省エネルギー診断や指導もを行っています。

※ 中部地方は、推薦団体が合理化委員として実施しています。

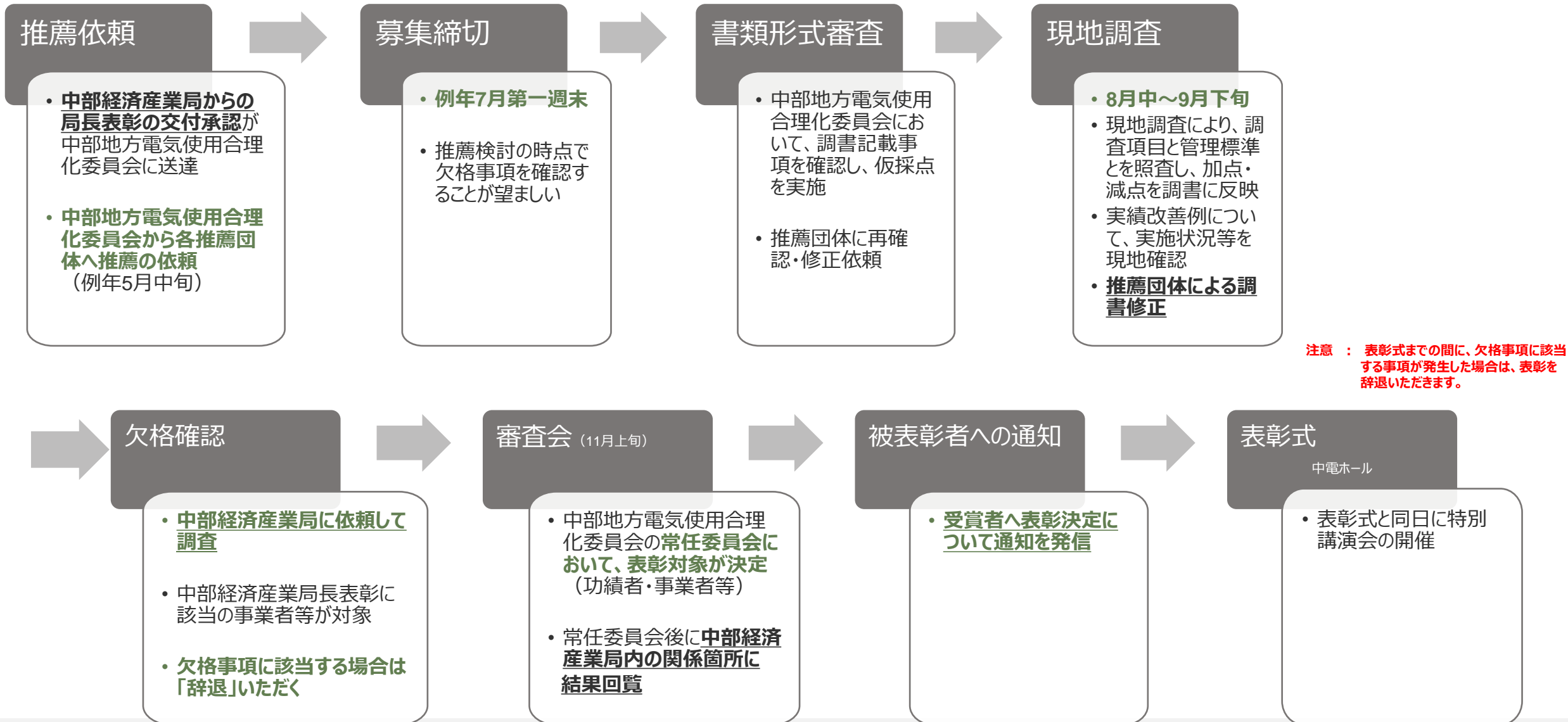
02 実務スケジュール（推薦→表彰）

実務行程

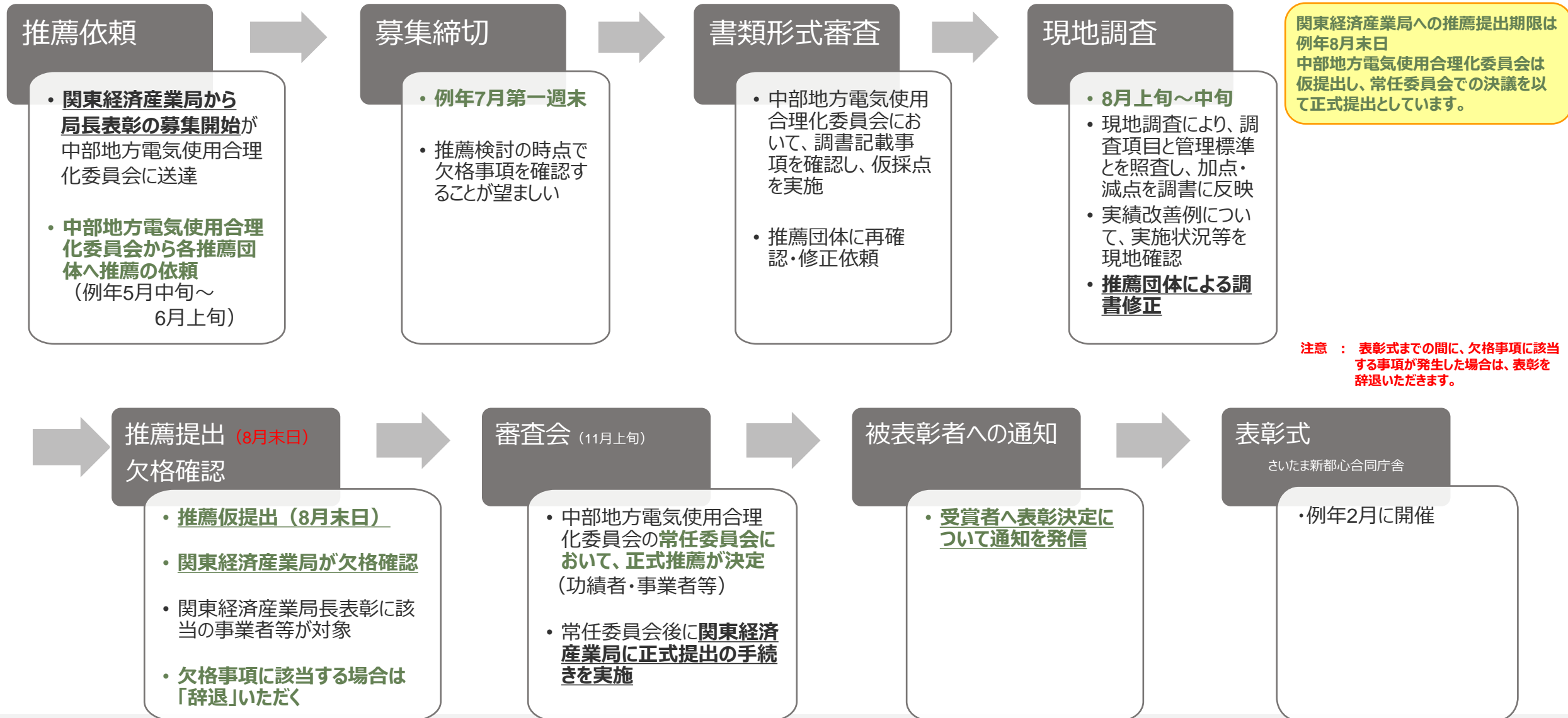


- 中部経済産業局からの局長表彰の交付承認は、例年4月下旬から5月上旬に中部地方電気使用合理化委員会事務局へ
- 関東経済産業局からの募集通知は、例年5月中旬～下旬に中部地方電気使用合理化委員会事務局へ
- 各局からの交付承認・募集通知を受け、中部地方電気使用合理化委員会事務局から推薦団体に推薦依頼を発信
- 推薦団体が諸調整後、工場・事業場・事業者¹に推薦依頼の通知文書²を発信

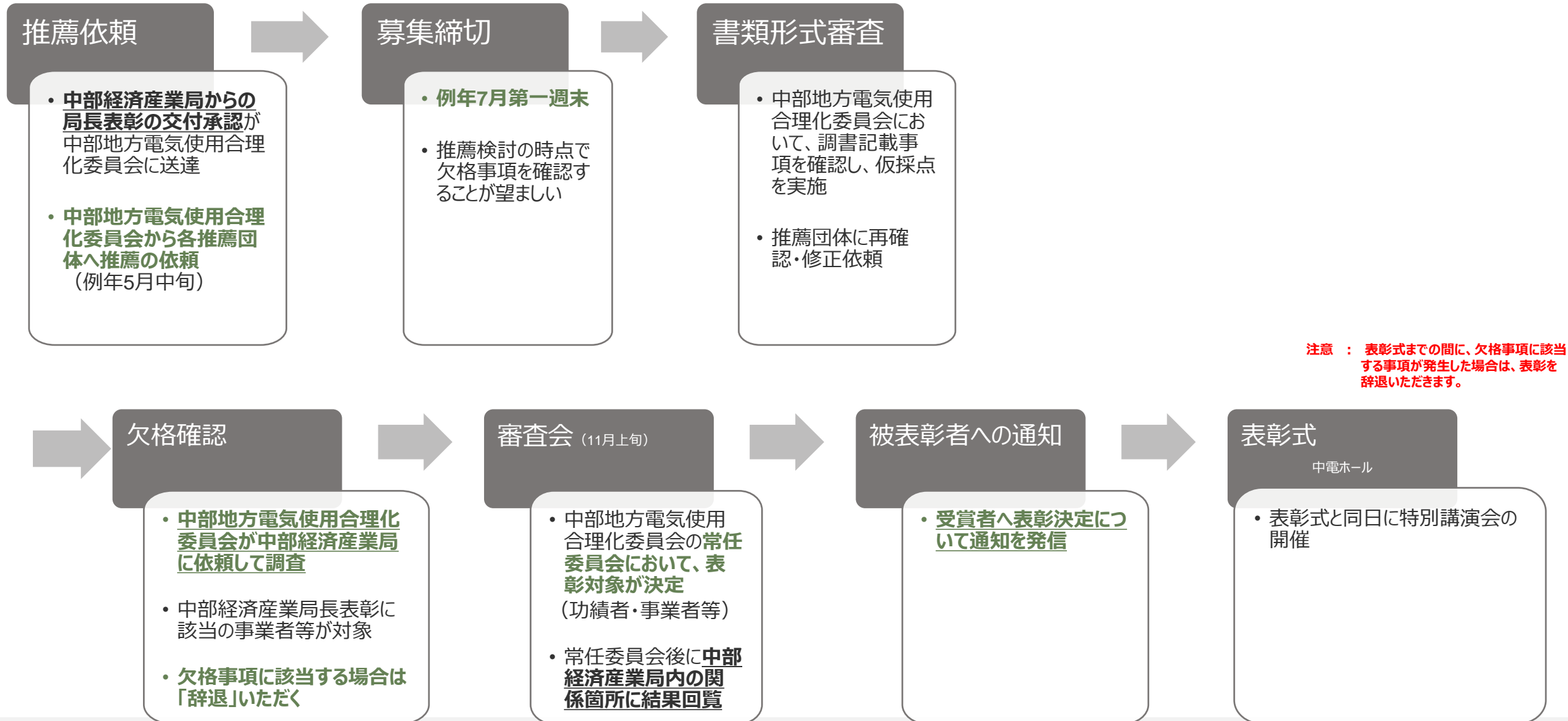
事業者等 スケジュール（中部経済産業局・中部地方電気使用合理化委員会）



事業者等 スケジュール（関東経済産業局） 静岡・長野



功績者 スケジュール（中部経済産業局・中部地方電気使用合理化委員会）



功績者 スケジュール（関東経済産業局） 静岡・長野

